

地域住宅生産者グループ

究極の木造住宅・チームLVL (Love Victory Life)

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
LVLで構造計算する強い家	宮城県全域
グループの特徴とメッセージ	
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の地震、津波にも耐える工法「KES構法」を採用し、宮城県産材・活かした、安心・安全な住宅をご提案いたします。 ・KES構法は、柱・梁にLVL（単板積層材）を用い、無垢材では難しかった構造計算を全棟行い、安全性を証明しています。 ・KES構法は、日本で初めての「接合金物工法」です。専用の金物で接合部を強固にすることで、一般在来工法では実現できなかった、強度・大空間・大開口を実現できます。 ・グループ工場にて、継ぎ手・仕口をプレカットすることで、工期を短縮し、ご希望の納期内に建物を完成させることができます。 	

グループの基本情報	
グループ名称	究極の木造住宅・チームLVL
所在地	宮城県石巻市重吉町1-7
結成年月	2012年3月
グループ形態	任意団体
主たる業態	建材流通・プレカット・設計・施工・物流/廃材中間処理
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計社 原木供給 : 2社 建材メーカー : 2社 建材流通 : 3社 プレカット : 3社 設計 : 4社 施工 : 4社 資材運搬 : 1社
代表者名	相澤 秀郎
主な受賞歴・活	なし

地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
主な構造・工法	木構造 (KES構法)
価格帯	1,000~2,000万円
価格の基準面積	~120㎡
価格に含まない項目	外構工事費、冷暖房費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

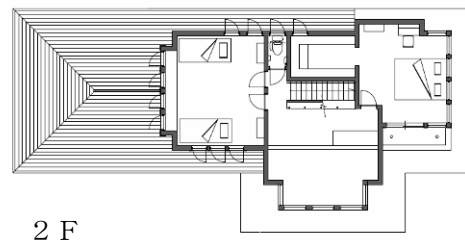
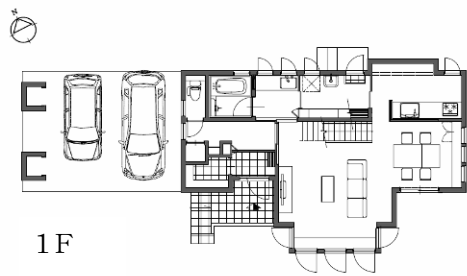
グループ全体の施工実績 (年間)	
建設戸数* (木造戸建)	60戸
うち地域材活用の住宅	0戸
うち長期優良住宅	40戸
グループとしての施工実績	なし
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	20戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	

連絡窓口			
担当者名	大森裕基	メール	Quality@seihoku-group.co.jp
電話番号	0225-22-6512	FAX	0225-95-5867
ホームページ	http://www.seihoku-group.co.jp		
自由記入欄	地域型復興住宅の空間・プラン等のイメージ		

地域型復興住宅のイメージと特徴

■宮城県産材を構造材に活用した、地震・津波に強い家づくり

- K E S 構法はL V Lを構造体に標準採用し、国・地域の林業の活性化、地域の経済循環を図りながら、CO2 排出を抑え、地球温暖化ガスの削減を目的とした植林活動を通し、低炭素化社会の構築を目指した住宅をつくります。
- 構造体自体が耐震・耐久性に優れるため、100年三世代に亘って、財産と命を守ることが出来る住宅をつくります。
- 規格住宅(平屋)で1000万円を切る価格で、安心・安全な耐震性に優れた住宅をご提案いたします。
- 大空間を構成でき、スケルトンインフィルを容易に増改築できる構造の住宅をつくります。



代表的事例の概要

構造	木構造 (K E S 構法)	床面積	1階：96.77 m ² 2階：52.37 m ²
設計	(株)シェルター	施工	(株)シェルター
施工費	2500万円 (電気・設備、設計費含む)	備考	長期優良住宅・木のまち事業採択

設計方法や地域材活用に関する特徴

■地震・津波に強いKES構法を標準仕様

- ・KES 構法を用いた自社構造設計による構造計算、安全証明が可能。
- ・長期優良住宅の設計対応が容易
- ・財団法人日本住宅・木材技術センターによる「木造住宅合理化システム認定長期性能タイプ」を取得（2012年）認定番号：L1201-01

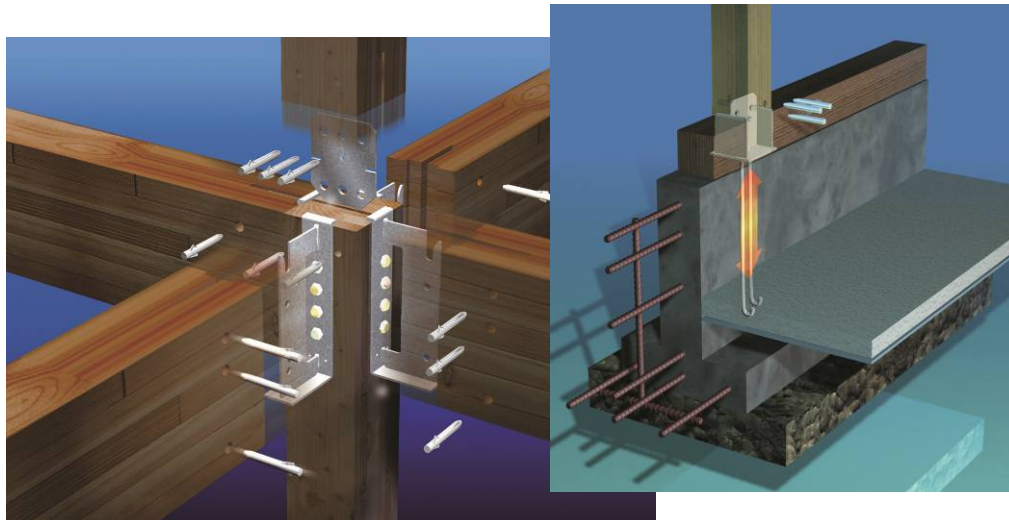
主に活用している地域材について

地域材の名称	宮城県産材、岩手県産材
樹種	杉、赤松、から松
産地	宮城県全域、岩手県南部
認証制度等	優良みやぎ材 宮城県グリーン製品 エコマーク認定 合法木材事業者認定 FSC CoC認定
主に取扱う材種	LVL材、合板
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材、屋根・床・壁用合板
自由記入欄	地域型復興住宅では地域材を100%活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■KES構法のプレカット技術による施工の簡略化

- ・工場にてプレカットしたKES構法を用いることで、現場作業の削減、施工工期の短縮が可能。
- ・出来る限り部材のパネル化を行い、現場での組立て、施工作業の省略化を図る。
例：間柱、壁合板、外壁など壁を構成する部材を工場パネル化することで、現場での施工が著しく簡素化できる。
- ・LVL・復興合板の製作を石巻で行っており、プレカットの一部およびパネル化は現地石巻での製造を行う。



究極の木造住宅・チームLVL

地域住宅生産者グループ

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

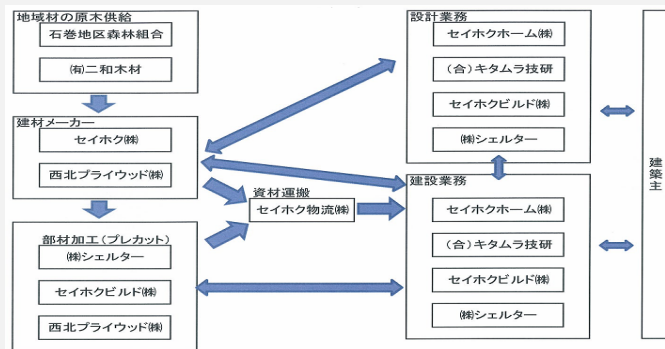
■「LVLで構造計算する強い家」

供給する原木体制は宮城県産材（杉と赤松）については石巻地区森林組合、岩手県産材（から松）については(有)二和木材が担当する。製品供給メーカーである合板・LVLのセイホク㈱と西北プライウッド㈱は安価で高性能な住宅部材を供給する。また、資材の搬送はセイホク物流がタイムリーに行う。構造部材のプレカットは㈱シェルター、セイホクビルド、西北プライウッド㈱が行い建設現場へ持ち込む。施工はセイホクホーム㈱、セイホクビルド㈱、㈱シェルターが行う



宮城県産材を分別管理

究極の木造住宅・チームLVL 供給体制



構造用合板
「東北復興合板」

施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

- ・アフターサービスの体制は建設業務を担当する。会社が建築主との窓口となる
- ・アフターサービスの内容によりプレカットメーカーや建材メーカーと打ち合わせをして取り組む

